

笹山 風のステージ (5千年前の笹山を舞台に、子どもたちと苅谷さんの縄文ステージ)



みんな大きくなったのう。



子どもたちの歓迎の中、村おさラマトが長い旅から笹山に帰ってきました。



むらのみんなと、あらゆるいのちのために縄文太鼓を心を入れてたたきます。

自然とともに生きることがたいせつなのじゃ。



中条小の子どもたちが笹山むらにタイムスリップして来ました！6年生たちが縄文を学び創った劇を苅谷さんとともに演じます。



ラマトと子どもたちの雄叫びが、ともに生きる平和な世界へのメッセージをのせて5,000年後の未来へと響いていきます。

チョーラク チョーラク  
チョーラクチョイヤサ

子どもたちが光と風とひとつになって笹山の大地で歌い、踊ります。(中条小3, 4年生)

さあ、未来へ届けよう！  
おおおおおおおお

第14回 笹山じょうもん市2013

平成25年6月2日(日)



笹山縄文ダンスパーティー

大地の精霊たちよ、どうか笹山の地に降りたまえ。



村おさラマトが精霊たちに呼びかけます。



山の精霊が動物の姿で現れ、踊りながら人間の姿に変わっていきます。(ダンサー・キユさんが人間と同じひとつのいのちである山の動物たちの誇りを感謝と敬意を込めて踊りました。)

山から多くのカムイたちがやってきて、輪になって踊ります。(振興会推進部のみなさんの力強い踊りです。)



最後は会場のみなさんも参加して、笹山に大きな踊りのわができました。縄文の歌を歌いながらみんなで楽しく踊りました。



笹山むらの若者たちにより、巨大火おこし器でおこされた焰は竪穴住居に運ばれます。



笹山の焰に導かれるように広場には風の女神たちが現れ「風のこころ」を踊ります。



笹山の焰は炉で赤々と燃え続けます。かたわらでは子どもたちが一生懸命くるみ割りに挑戦です。

